

東北芸術工科大学×クリーム「自身の作品の商品化」を学ぶ特別講義を開講 初日のゲストスピーカーに「白河だるま総本舗」渡邊高章氏を招聘

東北芸術工科大学（山形市上桜田/学長 中山ダイスケ）は、日本最大のハンドメイドマーケットプレイス「Creema（クリーム）」を運営する株式会社クリーム（本社:東京都渋谷区/代表取締役社長 丸林耕太郎）と、連携協定締結後初めて共同で特別集中講義を開講します。



写真：2022年4月 連携協定締結の記者発表の様子

今回の特別講義では、学生が自身の作品を「Creema」で販売するにあたって、どんな人に（想定ターゲット）、どのような作品を（コンセプト）、どう伝えていく（訴求ポイント）ことが重要なのか、クリームの特別講師から学び、講義最終日には学生が作品販売のプレゼンテーションを実施。実際に販売できるかを講師が判断します。正規授業での協働は、今回が初の試みです。

また、授業初日にゲストスピーカーとして、福島県白河市の「白河だるま総本舗」代表の渡邊高章氏を迎え、江戸末期から続く「白河だるま総本舗」が、クリームやタワーレコードなどとのコラボレーション企画でブランド力を高めた取り組みを紹介します。

特別講義は9月12日（火）～15日（金）までの4日間行われ、渡邊氏の講演は12日（火）14時～、学生プレゼンテーションは、15日（金）8時50分～、行われます。

つきましては、本件をより多くの方に知っていただきたく、取材のご検討をお願いを申し上げます。

東北芸術工科大学×クリーム 特別集中講義

日時：2023年9月12日（火）～15日（金）

場所：東北芸術工科大学 本館2階207講義室（山形市上桜田3-4-5）

■ 「白河だるま総本舗」代表 渡邊高章氏 講演：9月12日（火）14時～

■ 学生プレゼンテーション : 9月15日（金）8時50分～